

2025 年度予算編成並びに  
施策に向けた要望書

2025 年 1 月 10 日

箕面市議会 市民クラブ

同 日本共産党

箕面市長 原田 亮 様

新春の頃、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年のご就任時より、市民意見の収集に多大なご尽力をいただきありがとうございます。

私たちが日々の活動のなかで、市民のみなさまの切実な声を聴き、それを政策に反映させるべく実直に取り組んでおります。少子・超高齢時代において、誰一人置き去りにしない社会の構築は喫緊の課題であります。格差や世代間分断を助長するのではなく、誰もが箕面市で自分らしく、幸福度が向上する暮らしを享受できるよう、まさに政治の力が問われています。

さて標記の件につきまして、非常に遅いタイミングではありますが、箕面市の現在と将来を見据えた重要課題につきまして、政策項目を絞り込み、このたびは2会派共同にて要望書を提出させていただきます。

予算編成及び市政方針において、是非ご考慮いただきますようよろしくお願い申し上げます。

箕面市議会 市民クラブ

牧 馨

浦川 倫子

増田 京子

中西 智子

箕面市議会 日本共産党

村川 真実  
金森 いずみ

## 1) 子育て・子育て支援策の充実

- ① 公立保育所2所の存続及び公立幼稚園は3歳からの預かり保育による幼稚園型こども園に（きょうだい別園通園の解消）
- ② 公立園所において、医療的ケア児を含む支援児の一時保育、預かり保育を可能に
- ③ 保育園所・認定こども園の質の担保・向上策と、実効性のある監査体制の構築
- ④ 待機児童対策は、居住地域内でせめて第3希望園までの入園が叶う取り組みを
- ⑤ 新サンプラザ1号館竣工までの間、臨時の子育て支援センターを設置
- ⑥ 2026年度開始の「こども誰でも通園制度」を見据えた一時保育体制の強化

## 2) バス交通の充実による、暮らしを守り、健康維持、まちの活性化というト

### リプル効果を実現

- ① バス交通の運行を北急延伸前のレベル以上に改善させる
- ② 全市域内において公平にオレンジゆずるバスの運行を図ること
- ③ 運転士不足対策等については、地域公共交通活性化再生法改正で導入された「エリア一括協定運行事業」により、「交通サービスの提供の対価として」市から阪急バスへの補助を検討すること

## 3) 働ける環境を整え、人材確保を実現

- ① 介護士、保育士等の人材を確保するために、市独自の施策を講じ、課題の解消を図ること。
- ② 会計年度任用職員（フルタイム）の処遇について、退職金及び昇給制度を導入
- ③ 指定管理者制度及び業務委託等で公の事業に就く労働者を守るために、官製ワーキングプア対策として、公契約条例を制定
- ④ 全市職員へのメンタルヘルス対策を強化、人員不足の解消、仕事量の適正化、子どもの看護休暇等の充実等、育休職員への不利益対応の見直し、マタハラを生まない職場環境へ改善

#### 4) ジェンダー平等・多様性尊重施策の推進

- ① 男女協働参画を推進する専門部署の設置
- ② 男女協働参画を推進するための条例制定
- ③ ジェンダー平等にかかる市民企画講座の拡充を含む、男女協働参画推進予算の増額
- ④ 市独自のパートナーシップ制度の制定
- ⑤ 小中学校のトイレ内に生理用品を設置
- ⑥ 女性支援新法の制定を踏まえた「困難女性支援に関する基本計画」制定及び、専従の女性相談支援員の配置

以上